

障がい者相談支援センターからの報告（令和 5 年度第 2 回）

1 相談支援機能強化員連絡会議

（1）目的

熊本市障がい者相談支援センター（9カ所）間の各区にまたがる情報共有や、市全体としての対応の整合性を図る場として、各センターの相談支援機能強化員が集まる会議を毎月 1 回開催。

（2）内容

- ・ 各区障がい福祉ネットワーク会議の進捗状況
- ・ 困難ケースへの対応、情報共有
- ・ 各種会議の出席状況、内容の共有
- ・ 市からの説明、報告事項

（3）令和 5 年度の実績

① 各区障がい福祉ネットワーク会議の進捗状況

<目的>区内での相談支援の充実に向けた円滑な連携協力体制の確立

<構成>障がい者相談支援センター、各区福祉課及び保健こども課
指定特定相談支援事業所、その他の関係機関等

区	回数	内容
中央区	2	・ 関係各課の活動報告、意見交換 ・ 福祉サービスの流れ
東区	3	・ 児童発達支援機能強化事業の取組みについて ・ 保育所等訪問支援事業所との意見交換 ・ 事例検討、報告
西区	2	・ 保健こども課の役割と取り組み状況 ・ 西区管内の福祉の現状と課題、福祉課の役割について ・ モニタリング検証 ・ 居宅系事業所フィールドワーク打ち合わせ
南区	2	・ 人生会議についての講義
北区	2	・ モニタリング検証 ・ 事例検討 ・ 地域支援員の取り組みについての検討 ・ 保健師（保健こども課）の役割について

② 困難ケースへの対応、情報共有

- ・ 基幹相談支援センターが介入するケース移行の線引きについて
- ・ ささえりあとの連携について
- ・ 医療的ケア児の支援について（医療的ケア児コーディネーターの役割等）
- ・ 退院後の入所施設を探す場合の、相談支援事業所と病院の役割について
- ・ 手話に対応した放課後等デイサービスの不足について
- ・ 相談員の退職に伴う引継ぎについて など

③ その他

- ・ リスクマネジメントについて
- ・ ささえりあとの合同研修会について
- ・ ささえりあとの連携に向けたアンケートについて
- ・ 地域生活支援拠点等整備について
- ・ 認定調査期間の短縮について
- ・ こども発達支援センターとの意見交換について
- ・ 災害時における障がい者相談支援センターの役割について など

2 地域支援員会議

(1) 目的

障がい者相談支援センターの各圏域で実施している地域支援事業における内容の整合性、各区にまたがる情報共有等を図るため、各センターの地域支援員が集まる会議を毎月1回開催。

(2) 内容

- ・各圏域における事業の進捗状況、情報共有
- ・事業の進め方における意見交換
- ・班活動
- ・市からの説明、報告事項

(3) 令和5年度の実績

① 各圏域における事業の進捗状況・情報共有（抜粋）

ア 関係機関とのネットワークの構築及び連携

- ・ささえりあ（地域包括支援センター）との情報交換、連携会議、研修等
- ・生活支援コーディネーター連絡会への出席
- ・校区民生委員児童委員協議会への出席
- ・校区自治会長会議への参加
- ・まちづくりセンターとの情報交換、連携会議への参加

イ アウトリーチの実施

- ・ささえりあからの依頼によるケース対応
- ・区役所保健子ども課や保護課からの依頼によるケース対応

ウ 社会資源の情報収集や共有化、開発等

- ・社会資源マップの周知

エ 地域における障がい者等への理解促進

- ・地域の教育機関や民協、社協に対する障がい者サポーター研修等の実施
- ・認知症サポーター養成講座との共同開催
- ・地域への広報紙の発行

オ 災害時における障がい者等の支援体制の構築

- ・ケース防災支援（マイタイムライン等の確認）
- ・校区の避難訓練への参加
- ・行動計画策定会議への参加

② 班活動

以下の取組別に班に分かれて、それぞれの班で作業実施。

- ・ 社会資源マップの周知
- ・ 市民向け障がい者サポーター研修（ワークショップ）の実施
- ・ 障がい者相談支援センターPR 動画作成
- ・ 福祉サービス事業所向け動画説明会の実施